

オミクロン株対応ワクチンの接種促進のための更なる取組推進についてまとめましたので、お知らせします。

事務連絡
令和4年11月11日

各都道府県専修学校主管課
各都道府県教育委員会専修学校主管課
専修学校を置く国立大学法人担当課 御中
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課

オミクロン株対応ワクチンの接種促進のための更なる取組推進について
(依頼)

各都道府県及び都道府県教育委員会におかれては、各専修学校における新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置の実施について適切に御指導いただくとともに、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種への対応に日頃から格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、過去2年いずれも、年末年始に感染が拡大しており、また、この秋・冬については、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されるとの専門家の指摘もあります。

9月から、オミクロン株対応ワクチンの接種を開始していますが、オミクロン株対応ワクチンの重症予防効果等は従来型ワクチンを上回ることや、今後の変異株に対してもより有効であることが期待されています。

こうしたことを踏まえ、年内にオミクロン株対応ワクチンの接種を進めることが非常に重要であり、希望する全ての対象者が年内に接種を受けられるよう、政府では接種体制の確保や周知広報を行っているところです。

適宜リーフレットや動画資料を活用いただき、各専門学校等への周知や各所での掲示・配布をいただくとともに、以下のとおり取り組んでいただきたい事項を整理しましたので、当該事項について積極的に取り組んでいただけますよう働きかけていただければ幸いです。

各都道府県におかれては所轄の専門学校等に対して、各都道府県教育委員会におかれては所管の専門学校等に対して、国立大学法人におかれてはその設置する専門学校に対して、厚生労働省におかれては所管の専門学校に対して、本件について周知をお願いいたします。

記

①ワクチン接種に関する周知

以下の広報資材などを活用・提供することなどにより、周知をお願いいたします。

(リーフレット)

- ・【第3報】接種可能な間隔が3か月になりました(2022年10月版)
(参考:厚生労働省HP) <https://www.mhlw.go.jp/content/001004214.pdf>
- ・【第2報】オミクロン株対応2価ワクチンの種類が増えました(Ver. 2)
(2022年10月版)
(参考:厚生労働省HP) <https://www.mhlw.go.jp/content/000999261.pdf>
(周知動画)

○ねお×木下先生「新しいコロナワクチンのこと聞いてみた」

<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg25464.html>

②自治体の大規模接種会場等における団体接種や職域接種の実施

団体接種や職域接種を積極的に実施いただくことで、接種機会を設けて頂くようお願いいたします。

団体接種については、全ての都道府県に相談窓口を設置しておりますのでご活用ください。

また、職域接種については、初回接種又は3回目接種時に職域接種を実施した企業等を対象としており、下記の厚生労働省のHPに実施方法等を掲載しております。

○厚生労働省HP 職域追加接種(オミクロン株対応ワクチン)に関する企業向け説明会(令和4年9月22日開催)資料職域接種に関するお知らせ

<https://www.mhlw.go.jp/content/000992507.pdf>

③接種しやすい環境の整備について

別添3「ワクチン接種に関する休暇や労働時間の取扱い」を参考に、接種を受けやすい環境作りをお願いいたします。

(添付資料)

- ・【第3報】接種可能な間隔が3か月になりました(2022年10月版)(別添1)
- ・【第2報】オミクロン株対応2価ワクチンの種類が増えました(Ver. 2)(2022年10月版)(別添2)
- ・「ワクチン接種に関する休暇や労働時間の取扱い」(別添3)

<本件連絡先>

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課専修学校教育振興室
03-5253-4111(内線 2915)